

～愛知用水の計画(木曾川の水を知多半島へ)～



はまじま
浜島さん一生懸命
説明してるね

とっても大事な事
だったのね



愛知用水概要図
(幅1.8m×長さ3.6m)

久野さんの考えを知った農学校の先生、浜島さんは久野さんと一緒に木曾川から知多半島を調査し、わずか3ヶ月で「愛知用水概要図」を書き上げ、この概要図をもとに多くの人たちに、木曾川の水を知多半島まで送る愛知用水計画を、説明しました。

その後、吉田総理大臣にも愛知用水の必要性を説明し、愛知用水建設をお願いしました。

そして、愛知用水建設は国の事業として認められ、愛知用水公団により1957年(昭和32年)に愛知用水の水源としての牧尾ダムや用水路の建設が始まりました。

豆知識

浜島辰雄さんはこんな人

久野さんと一緒に木曾川から知多半島に水を流す計画を進めるため、実際に歩いて調査を行い、現在の愛知用水の基となる「愛知用水概要図」を作成し、愛知用水計画の実現に貢献した一人です。

